

事務事業名 財団法人登別市文化・スポーツ振興財団運営補助金

区分	No	名称					
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち					
節	9	生涯学習活動の促進					
施策	9						
小分類	9						
主要な施策	9						
事務事業番号	002	事業開始年度	平成 8 年度	事業終了年度	平成 - 年度	会計種別	一般会計

部 名	教育部	グループ名	社会教育グループ
-----	-----	-------	----------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	文化やスポーツ活動の振興を図る文化・スポーツ振興財団の運営費を補助し、市民のニーズを捉え、質の高い文化やスポーツの場を提供できるよう体制を整える。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成23年度の実績を具体的に記入してください)
	財団法人登別市文化・スポーツ振興財団の運営費を補助する。
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	毎年補助対象経費の精査を行い、補助金を交付し、運営を支援する。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	登別市補助金等の事務取扱に関する規則

事業費（財源内訳）の推移

《Plan・Do》

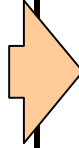
区分		単位	H22年度 決算	H23年度 決算	H24年度 当初予算	H25年度 見込	H26年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	10,985	11,191	11,592	11,592	11,592
事業費 合計			10,985	11,191	11,592	11,592	11,592

指標の推移

《Check》

区分		単位	区分	22年度 実績	23年度 実績	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	従事者数	人	目標値	4	4	4	4	4
			実績値	4	4			
			目標値					
			実績値					

現況		《Check》
現状の状態、問題点、課題等《事業前》	具体的な対策、解決の方向性《事業後》	
市民の文化やスポーツへの振興を図る登別市文化・スポーツ振興財団に市が補助金を交付することにより、各種事業が行われ市民の好評を得ている。	創意工夫しながら事業を実施することで、更なる利用が図られると考える。当補助金を引き続き交付していく。	



担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について		
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 市民の文化やスポーツの振興を図る登別市文化・スポーツ振興財団に、市が補助金を交付し、運営を支援するのは妥当である。
	民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について		
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 芸術鑑賞事業等のアンケートでも好評を得ている事業が多数あり、市民ニーズが高いため。
	市民アンケートの結果から必要性が高い	
	社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について		
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 市民の文化やスポーツに対するニーズは高まっており、現行の従事者数を考えても事業の展開を図る登別市文化・スポーツ振興財団への補助金の額は妥当である。
	市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について		
目的を達成するための成果はあがっていますか？	成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 登別市文化・スポーツ振興財団の活動により、円滑に文化・スポーツ事業が展開されている。
	市民、団体等の声から成果を感じられる	
	目に見える形で成果があがっている	
	成果の把握は困難である	

担当グループによる評価 《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	市民の文化・スポーツへの関心が高まっている中、教室や大会など、スポーツを始めるきっかけを作ることにより、より活発な活動を生むことができる。それらの場を提供するために設立された文化・スポーツ振興財団の運営を支援していく。
-----------	----------------------	---

行政評価会議による評価 《Check》

維持	備考
-----------	----